

令和3年度三田市高校生議会 質問・答弁内容

議員名 (高校)	質問テーマ・内容	答弁内容
<p>⑭ (特別枠)濱田 颯太(三田学園)・ ⑮ (特別枠)松田 颯汰(クラーク記念国際)・ 三田キャンパス</p>	<p>(再質問)</p> <p>①濱田:今年度、三田学園高校の生徒会選挙では、選挙期間の1週間、朝の街頭演説や候補者による討論会、そして投票日には三田市のご協力のもと、本物の投票箱を用い投票を行いました。その結果、親しみやすい要素を加えたことによって、生徒が主体的に考え、休み時間にも候補者について議論をしている場面もよく見かけました。選挙が本番の投票に近い形で行われたことにより、来年度より選挙権を持つ高校2年生などにとっては足掛かりになったのではないかと考えています。市においても、出前授業など、似たような取り組みをされているとおっしゃっていましたが、これらが認知されていないというのが現状であるという風に考えています。認知されるためにどのような広報活動をされていくのか市の考えをお聞かせください。</p> <p>②松田:答弁の中で、子どもも投票所に入り、実際に投票している姿を見ることについて、有効な意識啓発に繋がるといった旨をおっしゃられていましたが、実際に意識啓発していくにはルールやマナーの整備や投票所の整備だけでなく現状の満18歳未満も投票所に入ることが出来るといったことについてのアピールに加え、子どもが投票所で学びを得ることが出来るといったことも同時に伝えていかなければならないと思います。その上で、答弁でもおっしゃられていた済証のデザインのような既存の配布物のデザインを工</p>	<p>(再答弁)</p> <p>①現在三田市では地域の自治会の役員さんや学校などの各種団体の代表の方等による協議会を設置しておりますので、今後、学校等で、選挙活動における実物の貸し出しや、出前講座などについても、周知啓発に努めていきたいと考えております。</p> <p>②現在行われている選挙の際においても、18歳未満の方も会場に入っておられますが、そのほとんどが保護者同伴のケースとなっています。そのような中でも他の方々への配慮等も考慮しながら入っていただくために、今後はより啓発にも努めていきたいと考えております。また、先ほどこからいろいろご提案いただいたことにつきましても、これからの選挙の啓発活動の際には参考にさせていただきます。</p>

## 令和3年度三田市高校生議会 質問・答弁内容

夫し、アピールすることや新たに子ども向けの配布物を新設すること、あるいは、学校で新たに配布することなどで広く各家庭に伝えていくことについて、また、その配布物について明るい選挙のイメージキャラクターめいすい君や兵庫県のマスコットキャラクターはばタン、あるいは三田市のマスコットキャラクターキッピーを使用して分かりやすく、興味を引くものとしていくことも効果があるのではないかと思います。

以上のことにつきまして、市の考えをお聞かせください。